精神障害者等支援協議会の運営について

**１　令和４年度の運営について**

（１）開催

　　　　　　　　　　令和４年１0月２8日、令和5年2月6日実施

（２）協議会委員について

　　　　　　　　　　1５人（関係機関ほか家族会や市職員含む）

**２　令和４年度の協議内容の報告**

　　　　【前年度挙げられた課題】

　　　　・相談支援体制の拡充

・未受診、未治療者への対応・・・それぞれの機関の強みを生かした介入および支援

・精神障害に関連する周知啓発・・・目的、対象者の選定、方法等を検討

　　　　【今年度の取り組み】

　　　　長期入院者の地域移行支援を年度のテーマとして設定。長期入院者が退院して地域に戻ってくる場合を想定して、日野市の実態共有と課題の把握を行った。

・第1回協議会にて、太田会長より実際に長期で入院している方が退院する事例の提供を受けて、グループワークを実施。下記のような課題が挙がった。

・日野市の社会資源が足りていない。

・関係機関の役割の理解、ネットワークの構築が必要である。

・本人のみならず家族に対しての支援も必要。

・地域住民の精神障害に対する理解が進んでおらず、住居確保が難しい。

・身近な地域で気軽に相談できる場所が不足している。

・第２回協議会にて長期入院者の地域移行支援について、新家副会長より委託相談事業所の関わりを紹介。

　　　・広報ひの12月特集号にて障害者週間に合わせて精神障害者に関する普及啓発を実施した。

**３　現状と課題、令和5年度の協議内容について**

【協議内容】

1. 精神障害者への支援を先駆的に取り組んでいる自治体、事業所等の実践事例についての情報収集を行うことで当市が抱える課題の整理、検討を行う。
2. 社会資源の不足に対応するため関係機関同士のネットワークの強化を図り、利用者に対する重層的な支援体制の構築を図る。